【No.1】藤崎駅前交差点

【No.1】
〇危険・要注意箇所
　藤崎駅前交差点（県道 藤崎停車場線、町道 村井唐糸線）

〇状況・危険内容
　郵便局側と駅側を横断する際、歩行者用信号が無く、歩行者から見る車両用信号機の視認性が悪く、認識しづらいため、赤信号で横断するケースがあった（交通安全教室）。
　子どもたちは信号を見ずに、車が止まったからという判断で渡っている（特に低学年）。

〇対策内容
　今年度、建設課において実施した町道 村井唐糸線の道路補修工事にて、薄くなっていた横断歩道の白線を併せて更新。
　令和6年度中に南側横断歩道に、歩行者用信号2基を新設予定。

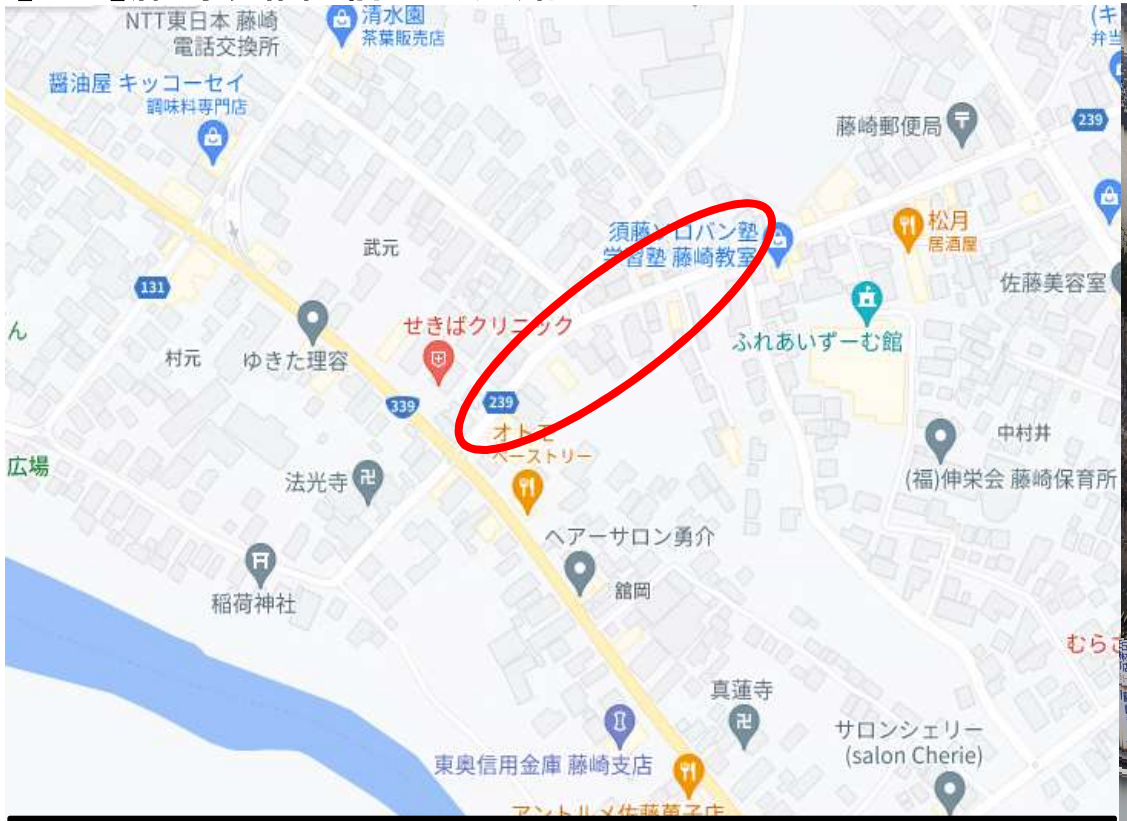
【No.2】国道339号　フクイ食品店前交差点

【No.2】
〇危険・要注意箇所
　国道339号フクイ食品店前交差点（県道 藤崎停車場線、町道 藤崎停車場村元線）

〇状況・危険内容
　歩行者用信号機も無く、横断可能かどうかがわかりにくい。

〇対策内容
　歩行者の安全確保のため、薄くなっていた国道339号の外側線を更新。
　歩行者用信号機新設に適した既設電柱及び電柱新設のためのスペースが無く、現状では設置が難しいことから、佐藤米穀店前の車両用信号機のアームを長いものに交換（令和6年度中）し、横断者から見る信号機の視認性を良くすることで安全を確保する。

【No.3】藤崎幼稚園前の三叉路



【No.3】
〇危険・要注意箇所
　藤崎幼稚園前の三叉路（町道 藤崎停車場線、町道 武元若前線、町道 武元線）

〇状況・危険内容
　主要幹線道路の強調性の不足

〇対策内容
　区画線で特に薄くなっている中心線の更新。

【No.4】藤崎中央小学校　校門前横断歩道

【No.4】
〇危険・要注意箇所
　学校校門前横断歩道（県道 五林平藤崎線）

〇状況・危険内容
　スピードが出やすい路線であると思われるため、運転手への注意喚起の意味から。

〇対策内容
　既に横断歩道上に信号機が設置されていることと、40キロ規制標識もあるため、現状として既に十分な対策がとられていることから、これ以上の対策は無いと考えられる（信号機が最上位の安全対策である）。
　署内の取り締まり担当部署へ情報提供し、通学時間帯の取り締まりを検討。

【No.5】猪股酒店前交差点

【No.5】
〇危険・要注意箇所
　猪股酒店前交差点（県道 浪岡藤崎線、町道 水木榊線）

〇状況・危険内容
　道が狭いので、子どもが自転車で左折すると、出会い頭に車や歩行者と接触する危険がある。

〇対策内容
　町道から旧道へ出ようとするドライバーへ、一時停止の意識づけのため、旧道の外側線として、新たに白色のドットライン（点線）を新設。
　※ただし、法的な一時停止の強制力は無し。

【No.6】町営住宅　第1水木団地前T字路

【No.6】
〇危険・要注意箇所
　町営住宅 第1水木団地前T字路（町道 常盤水木線、町道 水木若松線）

〇状況・危険内容
　信号機がなく、横断歩道が不明瞭で、車が止まらない可能性がある。
　※4月10日（月）明徳中学校1年生の自転車と乗用車との接触事故あり。

〇対策内容
　横断歩道の白線の更新。

【No.7】陸奥常盤郵便局前交差点

【No.7】
〇危険・要注意箇所
　陸奥常盤郵便局前交差点（県道 五所川原黒石線、町道 常盤水木線、町道 北常盤停車場線富田線）

〇状況・危険内容
　信号機がなく、横断歩道が不明瞭で、車が止まらない可能性がある。

〇対策内容
　横断歩道の白線の更新。

【No.8】斎藤米穀店前T字路

【No.8】
〇危険・要注意箇所
斎藤米穀店前T字路（県道 五所川原黒石線）

〇状況・危険内容
信号機がなく、横断歩道が不明瞭で、車が止まらない可能性がある。

〇対策内容
横断歩道の白線の更新。

【No.9】常盤地下道出入口前

【No.9】
〇危険・要注意箇所
　常盤地下道出入口前（県道 五所川原黒石線、町道県道 五宮本線）

〇状況・危険内容
　信号機がなく、横断歩道が不明瞭で、車が止まらない可能性がある。

〇対策内容
　横断歩道の白線の更新。